

## 建築工事監理マネジメント研修の研修員を募集します！

## 【ハイブリッド研修】

～建築工事監理の基本から官民の最新動向まで実務的な専門知識を幅広く学びます！～

この研修では、公共建築の施設整備等に携わる国・地方公共団体等の職員を対象に、建築工事監理のマネジメントに必要な総合的な専門知識の修得を図ります。

具体的には、国の職員のほか、実務経験の豊富な民間企業の講師による、関連法令や工事監理の要点、発注者の役割、公共建築や建築施工に関する最新動向等を学ぶ講義や、工事監理の委託に係る課題を討議する実務的な課題研究を行います。

本研修は、WEB会議システムを活用したオンライン期間と大学校で行う集合期間を併せた「ハイブリッド研修」で実施します。

## ■研修内容

## 1 座学

- ① 講話、品確法と公共建築工事の発注者の役割、建設業法、公共工事の会計検査、建築施工に関する先端技術
- ② 公共建築工事における施工品質の確保、官庁営繕における生産性向上の取組、建築工事監理総説、工程計画と管理、安全計画と管理、品質管理、工事監理者の法的責任、監理業務の委託と管理、工事検査のポイント、居ながら改修工事の実務事例、公共建築工事積算、工事監理のための建築構造知識、発注図の読み方（電気設備・機械設備）
- ③ 最新の建築生産システム、施工業者が行う現場での実行予算管理、工事監理段階での環境対策、コンプライアンス

## 2 課題研究

班毎に、庁舎工事の事例を用いて、工事監理業務を委託する場合の業務上の課題や対応等について検討を行い、全体で発表・討議を行います。

## ■対象者（定員55名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は独立行政法人等の職員で、国・地方公共団体の庁舎等公共建築の施設整備等に係わる業務を担当し、次のいずれかに該当する者

- ① 地方整備局等本局・事務所の係長又はこれらと同等の職にあると認められる者
- ② ①と同程度の職にある者

## ■研修期間・場所・経費

期間：令和6年6月26日(水)～7月5日(金) 8日間

(オンライン：6/26～6/28 集合：7/1～7/5)

場所：オンライン期間 Microsoft Teams が接続可能であれば  
官署・自宅の指定は行いません。

集合期間 国土交通大学校 小平本校（東京都小平市喜平町 2-2-1）

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日

テキスト代(予定) 38,000 円(税込、別途送料がかかります)

■募集期間 **令和6年5月16日(木)まで**

## ■研修風景

## ・オンライン講義のイメージ



※ 研修員は官署・自宅からPC画面を通して受講します。

## ・集合期間（発表・討議）の様子



募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧下さい。

(<https://www.col.mlit.go.jp/kenshu.html>)

## ■令和5年度研修参加者の声（概要）

- 工事監理に関する基本的な知識から、実務のポイントまで幅広く学ぶことができた。（市職員）
- 民間企業勤務の講師の方もおり、受注者目線の話も聞くことができた。（市職員）
- 多くの研修員と触れあうことで、職場で抱える問題点の解決のヒントや新たな視点を得ることができた。（国職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部

建築科 小林・田中

直通 042-321-7074

FAX 042-321-7081

col-keikakukanri3@gxb.mlit.go.jp